



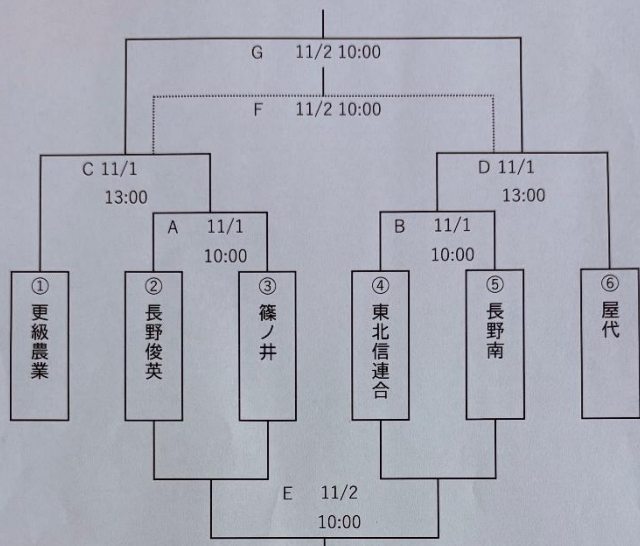
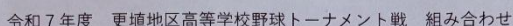
「積小為大」とは江戸時代の農政家・思想家である二宮尊徳の言葉である。その原文は、「小を積みば、則ち大と為る」。それは「小さいことが積み重なって大きなことになる。だから、大きなことを成し遂げようと思うなら、小さなことをおろそかにしてはいけない。」という意味である。

先日、ウエイトトレーニングの際に君たちに怒ったこと。「時間を守る。」「メニューをきちんとやる。」「メニューをファイルに記入する。」この3つに対して厳しく話をさせてもらった。これは能力が高い低いは関係なく全員ができることです。それが出来なくなった。もっと言うと、一番ダメなことは今まで出来ていたことが出来なくなったこと。厳密に言えば、出来なくなったのではなくやらなくなったこと。つまりは手を抜き始めてしまったことが問題だと話しました。そして「このままではダメだなとほとんどの者が分かっていたにも関わらず、誰も軌道修正する言動をとらなかったこと」です。それはチームの意識の低さを表しています。

「積小為大」とは少し逸れますが、小さな間違っことを積み重ねれば、やがて取り返しのつかない大きな過ちになります。小さくても正しいことを積み重ねればやがて大きな成果となります。今一度、なんのために努力をしようとしているのかを考えて行動してほしいと思います。

11月1日、2日の2日間更埴地区のトーナメント戦が行われます。本校は初戦で東北信連合と松代高校Gで10:00より試合となります。勝つと、そのまま13:00より屋代高校との試合となります。10月重点的に練習してきた走塁で試合をものにできればと思います。内容はもちろん大切ですが、優勝をかけての大会です。結果にこだわり本年度最後の対外試合をいい形で終われるよう頑張っていきたいと思います。

応援よろしくお願いいたします。



会場・審判（敬称略）

	11/1 (土)	会場	審判
A	1回戦	篠ノ井G	
B	1回戦	松代G	
C	準決勝	篠ノ井G	
D	準決勝	松代G	

	11/2 (日)	会場	審判
E	敗者戦		
F	3位決定		
G	決勝	(屋代G)	